

防災だより 第13号



吹田市
危機管理室
令和6年9月

2024/1/21

令和5年度吹田市一斉合同防災訓練を実施



令和6年1月21日(日)に**令和5年度吹田市一斉合同防災訓練**を実施しました。

本訓練では、9時30分に地震災害が発生した想定で、身を守る行動や備蓄の確認などの各家庭で行う訓練や、地域や家族等で安否確認・情報伝達訓練を実施し、**9,228人**(令和6年1月21日10:00時点)に御参加いただきました。

各地域の地域災害対策本部が収集した避難者数の情報を小学校に配置した緊急防災要員(校区防災要員・地域防災要員)を通じて、市災害対策本部へ伝達するという情報伝達の一連の流れを確認しました。

各地域で行う訓練では、**避難訓練、安否確認訓練、資機材の確認、炊き出し訓練**など地域の特性に合わせた様々な訓練を実施されました。

引き続き地域と連携した訓練を実施し、防災力を高めていきましょう。



豊津第一小学校の様子

キリヌキ

・令和6年1月21日(日)に吹田市一斉合同防災訓練を実施！！市内全域で9,228人が参加！

・市と地域間の情報伝達訓練に合わせて、各地域でも独自訓練を実施

2024/7/8

自主防災組織間情報交換会を開催！



令和6年7月8日(月)に自主防災組織間情報交換会を開催しました。23地区42名の自主防災組織の皆様に御参加をいただきました。

冒頭では、今年度新たに**自主防災組織を結成**された**豊二地区防災対策委員会**と**吹三地区防災対策委員会**の結成について御挨拶・御紹介をさせていただきました。

その後、7つのグループに分かれ、「令和5年度補助金活用事例と今年度の活動計画について」をテーマに、地域の課題や活動事例について活発な意見交換や情報共有を行っていただきました。

開催の度に、「有意義」であったとの回答を多くいただいております。今後も定期的に開催していきたいと考えています。

例年実施していた各地域の先進的取組や地域特性を生かした取り組みの発表については、より多くの方へ発信できるよう、11月に「(仮称)自主防災組織活動発表会」として実施を予定しています！



若い世代の担い手が不足している等の意見が！

参加者全員が「有意義」または「非常に有意義」な会だったとアンケートに回答



キリヌキ

・R6年度1回目の自主防災組織間情報交換会の開催！

・「**豊二地区**」「**吹三地区**」自主防災組織結成！

・各地域の取り組みの発表は9月に別途実施予定

市内の各地域において防災講座・訓練が実施されました。

東山田地区 令和6年7月7日(日)



今年度は、**クロスロードゲーム**と危機管理室による防災出前講座を実施しました。

昨年度のHUGに引き続き、ゲーム内では正解の無い2者択一に**白熱した議論**が交わされていました。

災害時に迫られる選択肢を事前に体験することで防災にもっとも重要な事前準備について考えるきっかけとなる訓練になったのではないのでしょうか。

北山田地区 令和6年7月13日(土)

北山田地区では**HUG訓練**を実施されました。今年度はまずは避難所についてゲームを通して考え、実際の**避難所のイメージをみんなで共有**するという目的で実施されました。

ゲームとはいえ、皆さん本当に真剣に取り組まれており、気づきの多い訓練となったと思います。

今後、北山田小学校など、避難所での現地での取り組みも視野に入れておられるとのこと。



ちょい足し

HUGとは

いつでもご応募を！！

クロスロードゲームとは

避難者の年齢、性別など、それぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。

クロスロードゲームは、災害時に迫られる答えのない選択について、「自らの問題として考え」、各班内での発表を通して、自分の考えを示し、その背景となった経験や考え方、知恵を参加者で交換・共有を行うゲームです。

小学生向け吹田市危機管理センター見学ツアーを実施

2024/6/6



令和5年(2023年)4月に本格稼働した危機管理センターにおいて、千里第三小学校6年生を対象に小学生向け吹田市危機管理センターツアーを実施しました。このツアーでは「**見て、聞いて、やってみて**」をテーマに、**5クラス179名**が参加しました。

災害対策本部会議室での**災害対策本部会議模擬体験**や**段ボールベッド組立体験**、模擬家屋を使った**家屋倒壊の仕組み**についての体験など、防災に関連する様々な内容を実際に体験していただきました。

実施後のアンケートでは、自身の取り組みとして、「家族と話し合って避難する場所を確認する」、「まずは防災バッグを用意する」などの回答がありました。

また、「全体的に楽しかった」という意見に加え、「災害について考えるきっかけになった」など、**体験が勉強につながった**という回答が多く、非常に有意義な内容となったと実感しています。



災害対策本部会議模擬体験



防災服試着・記念撮影